こどものゆめミュージアム

テーマ

子どもたちが一度は描いた夢「こどものゆめ」を実現させよう!というのがテーマです!

プロデュース

今、幼稚園や小学校など、子ども向けイベントに引っぱりだこの人気お笑い芸人アキラボーイが、子ども向けに今まで展開してきた作品や新作を含め、それが一堂に展開するデジタルアートの展覧会企画です。

デジタルアート

映像などを使った摩訶不思議のデジタルアート技術を使用した作品ぞろいです。
経済産業大臣賞も受賞している、デジタルエンターテイメント日本一にも輝いたアキラボーイのお笑い×デジタルアートで大人も子どもも笑って楽しめる作品が楽しめます。

コラボ

バンダイナムコのビジネスコンテスト「バンダイナムコアクセラレーター」で入賞。
バンダイナムコとの提携（2019年以降）により、今後大きく動き出すイベント企画となっております。

じっせき

近鉄百貨店あべのハルカス（商業施設）、世界の大温泉スパワールド、別府ラクテンチ（遊園地）、大丸福岡天神店、水戸京成百貨店、そごう・西武 西武所沢店、福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館、カンドゥ幕張新都心、福井原子力センター、山口県宇部市「ごきげん未来フェスタ」、奈良県大淀町「あらかしホール」、岐阜県岐阜市「ドリームシアター岐阜」、愛知県豊橋市こども未来館 ココニコ、その他全国のショッピングモール、商業施設、住宅展示場などでも展開

さくひん

計8 個のデジタルアート作品+2つの付属コーナー+デジタルショー（条件によります）という盛りだくさんの内容でお届けします! ※さらに現在「デジタルスポーツミュージアム」も制作しており、スポーツ系の作品がさらに増えている最中です!

こどものゆめ その1

「ゲームの世界に入ってみたい!」

作品名／バーチャルゲームワールド

展示スペース／5m×3m　高さ2.2m　　必要なもの／機材などを置く用の机2台
使用機材／プロジェクター1台、PC1台、スクリーン(H2.2m×W3m)1台、スピーカー1台、など

横スクロール型のアクションゲームです。こどもには実際映像の前に立ってもらい、流れてくるアイテムを取ったり、出てきた敵をジャンプしたりして避けながら進んで行きます。まさにゲームの世界に入ったかの様なそんな作品です。

こどものゆめ その2

「アニメの主人公になってみたい!」

作品名／アニメ大声コンテスト

展示スペース／1.5m×3m　必要なもの／機材などを置く用の机1台
プロジェクター1台、PC1台、専用スクリーン(H1.2m×W0.9m)1台、スピーカー1台

覗き絵の絵が動き出した様なイメージで、こどもには穴が空いた板に、顔を出してもらうことによって、映し出された映像の体と、自分の顔が合成されるという作品です。握力と大声に反応し、握力と声が大きければ大きいほど絵がどんどん変化していきます。アニメの世界で、気合いを貯めると体から闘気の様なものが発生するというあのイメージを体験してもらう作品です。

こどものゆめ ミュージアム

こどものゆめ その3

「お笑い芸人になってみたい!」

作品名／体感!タヌキチくんのアニメ漫才!

展示スペース／1.2m×3m　必要なもの／機材などを置く用の机1台
使用機材（こちらで用意します。）／プロジェクター1台、PC1台、専用スクリーン(H1m×W0.5m)1枚、スピーカー1台、など

アキラボーイが普段行っているアニメ漫才を子ども達が体験出来る作品です。喋る、つっこむ、触る、の3アクションを体験する事が出来、その3アクションで漫才を行って、お笑い芸人体験をして頂きます。

こどものゆめ その4

「スポーツ選手になってみたい!」

作品名／アニメチックサッカー スーパーシューター

展示スペース／7m×4m　必要なもの／機材などを置く用の机1台
使用機材／プロジェクター2台、PC1台、スクリーン(H2m×W6m)1枚、スピーカー1台など

映像のサッカーボールを蹴ると、超人的なスーパーシュートを打ち込む事が出来ます。ボールは壁を突き破っていく様なそんな豪快シュートから、ドラゴンの炎をまとった様なそんなファイアーシュートを打ったり、気分はまさに超人サッカー選手♪

こどものゆめ その5

「超能力を使ってみたい!」

作品名／サイキックパワー

展示スペース／70cm×70cm　必要なもの／机1台など
使用機材／スピーカー一台など

サイキックパワー

念力を込めて、ティッシュ箱に手を向けると、ティッシュが宙に浮きます。手の動きに合わせて、ティッシュも動きます!　音楽や光での本気演出! ハイテク技術を駆使していますが、マヌケで笑える作品です。

こどものゆめ その6

「お菓子の家を作りたい!」

作品名／おかしのまち

展示スペース／3m×3m　必要なもの／機材などを置く用の机1台、子ども達が使う机複数台、子ども達が座る椅子数台
使用機材／プロジェクター1台、スピーカー1台、PC1台など

小さな家型の箱に、自分で自由にお菓子（食品サンプル）を貼付けて、オリジナルのお菓子の家を作っていきます。作ったお菓子の家は、撮影して、映像の中の「おかしのまち」にお引っ越しする事が出来ます。子ども達はお菓子の家を作って、作った後は、そのお菓子を映像で見る事が出来る二段階で遊べる作品です。

こどものゆめ その7

「アイドルになりたい!」

作品名／アイドルドリーマー

展示スペース／3m×3m　必要なもの／機材などを置く用の机1台
使用機材／プロジェクター1台、PC1台、黒バックスクリーン3m×2.2など

アイドルドリーマー

子ども達は、魔法のステッキを振りかざすと、ステッキから溢れる光が出てきて、回せば回す程、リボンの様にクルクル光が子ども達を包みます。踊る子ども達の姿は、不思議な映像ボックスの中で合成され、まるでステージの上にたっているかの様な体験が出来ます。

こどものゆめ その8

「早く走りたい!」

作品名／超速ランナーズ

展示スペース／3m×3m　必要なもの／
使用機材／プロジェクター1台、PC1台、スクリーン(H2.2m×W3m)1枚、スピーカー1台など

超速ランナー

マットの上で足踏みして、タヌキチくんと競争する事ができます。早く走れば、タヌキチくんも早い走りに対応して加速していきます。さらにマットの上で飛び跳ねるだけの別コンテンツの切り替えも可能で、2作品遊べる仕様になっています。

こどものゆめミュージアム

付随コーナー1

「タヌキチくんのぬりえコーナー」&スタンプコーナー

作品名／タヌキチくんぬりえコーナー

展示スペース／塗り絵が出来るスペースがあればなんでもOK　使用機材／DVDプレイヤー1台
必要なもの／テレビなどを置く用の机1台と子ども達のお絵描き用の机数台

漫才をしたあとは、みんなでかわいいタヌキチくんを描いてみようというぬりえコーナーです。その描いたタヌキチくんの紙は、持って帰るも良し、その場の展示壁に貼って帰るも良し、とにかくお絵描きを楽しむスペースです。

付随コーナー2

アキラボーイとタヌキチくんのデジタルショー

「アキラボーイのデジタルショー」

スペース／3m×5m　必要なもの／PCを置く机1台、プロジェクターを置く机1台
使用機材／プロジェクター1台、PC1台、スクリーン(H2.2m×W3m)1台、音響設備など

アキラボーイの実演によるアニメ漫才などを披露させて頂きます。
ショーに関しては、常設ではなく、限られた日程、時間でスケジュールを組ませて頂きます。
（※アキラボーイのスケジュールが可能な場合のみご提案可能）

てんじイメージ